

ケニア国
道路維持管理民間活用促進計画調査
事前調査報告書

平成12年8月

国際協力事業団

序 文

日本国政府は、ケニア国政府の要請に基づき、同国の道路維持管理計画に係る調査を実施することを決定し、国際協力事業団がこの調査を実施することといたしました。

当事業団は、本格調査に先立ち、本件調査を円滑かつ効果的に進めるため、平成12年7月17日より7月30日までの14日間にわたり、国際協力事業団国際協力専門員小山伸広氏を団長とする事前調査団(S/W協議又は予備)を現地に派遣しました。

調査団は本件の背景を確認するとともにケニア国政府の意向を聴取し、かつ現地踏査の結果を踏まえ、本格調査に関するS/Wに署名しました。

本報告書は、今回の調査を取りまとめるとともに、引き続き実施を予定している本格調査に資するためのものです。

終わりに、調査にご協力とご支援を頂いた関係各位に対し、心より感謝申し上げます。

平成12年8月

国際協力事業団

理事 泉 堅 二 郎

目 次

序 文

1 . 事前調査の概要	1
1 - 1 要請の背景	1
1 - 2 調査の目的	1
1 - 3 調査団の構成	3
1 - 4 調査日程	3
1 - 5 協議の概要	4
2 . 国際援助の動向	7
2 - 1 世界銀行の主導による“ Road Maintenance Initiative(R M I)”	7
2 - 2 ケニア国道路セクターにおける国際援助	9
3 . 道路維持管理の現状と動向	11
3 - 1 ケニア国の道路の現況	11
3 - 2 道路維持管理の現状と課題	12
3 - 3 新たな維持管理体制の構築(K R B と D R C s)	13
3 - 4 各道路セクターの課題	16
3 - 5 当調査に対するインプリケーション	17
4 . 本格調査への提言	18
4 - 1 背景の理解	18
4 - 2 調査に対する基本的アプローチ	20
4 - 3 調査項目(Scope of Work)と内容	22
4 - 4 調査の実施体制	24
4 - 5 調査実施上の留意事項	25
付属資料 1	
(1) 要請書(T O R)	29
(2) S / W 及び M / M	45
(3) 主要面談者リスト	56
(4) 収集資料リスト	57
付属資料 2 現地コンサルタント報告書	61